盛岡市民と盛岡市医師会をむすぶ情報談

もりおかぼ業人



- 看護師アップデート~これからの看護師の役割~
- エッセイ愛宕山 🕝

● 看護師の資格を取得して あなたの夢 育てませんか ®

看護師、アップデート

~これからの看護師の役割~



盛岡市医師会 髙橋 進

2002年3月、看護婦・看護士という呼称から 看護師という資格に改称し、来年で20年を迎え ようとしています。看護師といえば、クリニックの 外来、病院の病棟に勤務して患者さんに関わっ ているというイメージがありますが、役割はこの 20年で多様化しました。患者さん宅に赴いて看 護を行う訪問看護師。チーム医療を行ううえで、 より高度な判断や処置など看護師が行う特定 行為。救急・褥瘡(床ずれ)・感染対策・緩和 ケアなど、専門分野に特化してチーム医療をけん引する認定看護師。看護師資格を取得したのち、さらなる研鑽を積むことで、働き方は大きく変化しています。さらには、患者さんの退院後の生活環境の構築を行う退院調整看護師や、施設で働く看護師など、働く場所も多岐にわたります。

従来の看護師のイメージとは違う、新たな看 護師観をご紹介いたします。







特定行為研修修了者が地域の 医療ニーズに応える 一岩手で初の訪問看護師による実践 —

看護師アップデート

訪問看護ステーションはなえみ管理者高橋 和枝 さん主任看護師
特定行為研修修了者中平 香奈 さん

当ステーションには岩手医科大学附属病院高度看護研修 センターで特定行為研修呼吸器関連を修了した看護師がいます。研修を終了した直後、次の事例に出会いました。

18歳でその病気を発生したA子さんは、その後てんかん発作を繰り返し、病院も5か所転院しました。気管切開し気管カニューレを挿入。発作がコントロールできるようになったときには、20年が過ぎていました。その間ずっと自宅に帰ることを望んでいました。やっと自宅に帰れる状況になったのですが、気管カニューレ交換が課題となり退院ができない状況にいま



した。そこに中平が特定行為研修を修了するとの情報が入り。訪問看護師がカニューレ交換を実施するという条件で、退院は可能となりました。Aさんは20年ぶりに自宅に帰ることができたのです。その後発作は起きず感染症等にもならず在宅生活を送っています。岩手県では初めての特定行為研修修了訪問看護師による実施事例だと思われます。

2021年現在、全国に3037人の特定行為研修修了者がいます。修了者の就業先は69%が病院、訪問看護ステーションはわずか4.5%です。修了者は医療ニーズの高い利用者様に対し質の高い技術と安全を提供しています。今後も更に活用の推進が期待されています。※看護協会ニュースvol.644参照

中平がいることで、ステーション全体のケアの質が上がっているのを実感しています。

現在は医療的ケア児への気管カニューレ交換の訪問が多くなっています。質の高い細やかな対応が、ご両親の育児不安を大きく軽減しているだけでなく、関わる連携機関も中平がいることで安心しているのではないかと思われます。

看護師が何を目指すかによって道は大きく違ってきます。地域の役に立ちたい。どんな状態でも自宅での生活は可能になる。自分がそれを支えていくのだ。そういった思いが中平のように特定行為研修を修了しその志を実現してくのだと思います。

これから看護師として働く学生の皆さんにも、社会に貢献していく志をもって巣立っていっていただきたいと願います。





訪問看護ステーションにおける 緩和ケア認定看護師の役割

看護師アップデート

看護学校在学中に高齢者医療に興味を持ち、高齢者の福祉施設との交流ある中津川病院に就職し、早25年が経とうとしています。保険制度の改正に伴う院内の変遷(療養型病床の導入、廃止、在宅医療の強化など)を目の当たりにしながら、多くの患者さんとの出会いの中で、自身の看護に疑問を持つことが増えていき、このタイミングで自ら志願し緩和ケア認定看護師養成課程にとびこんだという経緯の持ち主です。当時、認定看護師になるためというよりは、とにかく自身の看護観



への疑問が強く、院内に還元できることなど想像でしか発言できず未知数のままだったと振り返ります。主観的 にしか物事を考えられなかったため、日々の様々な怒りと闘っていた記憶がよみがえります。

現状とのギャップに疑問を持ち、臨んだ養成課程の学びはどれも新鮮な驚き、学びがありました。一緒に学ぶ仲間との助け合いなどでチーム医療の本質や怒りの根源の気づき、自己のコミュニケーションの弱点などたくさんのことを学びました。「自己を受け入れ、客観的に立ち位置を理解し、利用者様及びご家族様、ケアされる方々が望まれることを理解しながらケアを実践できること」、「その方の人生観が最期の時まで希望を継続していける環境を整えること」と感じております。看護師は、その方の身に起きている医療的な事情を理解しながら生活していく環境を整えることができる職種です。さらに、訪問看護は実際の住まいにお邪魔させていただくことで、生活のより細かいことにも目を向けられるため、その方のこれまでの人生を理解し、大切にしておられることを知りながら、ともに歩める伴走者的な役割を担っていると感じます。

訪問看護ステーションにおける緩和ケア認定看護師としての役割を改めて考えたときに、様々な辛さを抱える 方の理解者でありながら、これからどうしていきたいと考えておられるかを、答えを出すのは看護師でなく、患者 様ご家族様自身にあることに気づいていただけるお手伝いをすることと理解し、支えることと考えています。また、 ケアする看護師等自身のケアが必要であります。ケアする人も疲弊せず、ともに悩みながら、笑いあいながら場 づくりをすることが大切であり、いつも笑顔を絶やさず人にやさしい地域づくりの一助となれれば幸いです。





看護師が運営する有料老人ホーム

看護師アップデート

訪問看護ステーションまごころ管理者 山口 トキヨ さん

病院勤務していた私が「訪問看護」に興味を抱くきっかけとなったのは、入院中のガン末期のAさんとの出会いでした。入院前Aさんはお子さんと同居しており、外泊希望がありました。しかし不安の為外泊は諦めムード。そこで少しでも不安を取り除けるのでは?と思い、外泊中の看護を申し出ることに。自宅に戻ったAさんは余命わずかである事を忘れてしまうほど元気な様子。味わったことの無い感情が芽生えました。

平成19年に訪問看護師の道へ。決められた時間内に一人の利用者さんと向き合いじつくり関わることができます。利用者さんの生活の場に足を踏み入れるので、受け入れてもらえるか不安も感じます。訪問初日は拒否されることもありますが、「〇〇さん待って

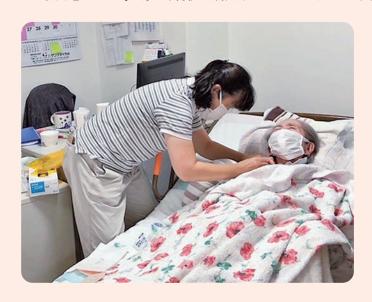


た」「もう帰るのか、次はいつ来る?」など訪問を心待ちにしてくれる言葉が多く、やりがいを感じます。

訪問看護師として働き始めて5年後、会社を設立し、訪問看護ステーションを立ち上げました。訪問を重ねる中で「家での生活は難しい」「施設に入るにも知っている人がいると安心」との声を多く耳にしました。そこで4年後に有料老人ホームを建てることを決意。2階が有料老人ホーム、1階がデイサービス。介護者の疲労軽減のため、短期の宿泊利用もできます。

看護師の運営する自施設であるからこそ成り立った事例を紹介します。訪問していたガン末期の方が入浴を希望されましたが、自宅環境の問題で入浴困難。現状では外出や入浴は身体的な負担が多くリスクを伴います。 そこで私を含め5人のスタッフが自宅の4階から担送し、短時間のデイサービスを利用することで、安心して入浴し帰宅してもらいました。

これが必要かな、無いなら自分で作ればいい!という思いが先行し、今の経営に至っています。訪問看護師であり経営者なので施設スタッフを含め他業者の多くの人と関わり豊かな経験を得ており、日々感謝です。これからも利用者さんに寄り添い、現状に満足することなくスタッフと共に成長していきます。





退院後の生活環境に介入する病院看護師

看護師アップデート

中津川病院 地域医療連携室 看護師 **若林 希和子** さん

近年の入院は、入院しなければできない検査や治療の期間だけの入院です。その後の療養は、退院後の生活の中で継続されていく 事になります。

病気や障がいを持ちながら、安心して生活の場に戻るためには、 どんな状態で退院するのか等、今後の状態について患者さん・ご家 族と医療者が共有し、必要なサポートについて入院早期から相談し て、療養する環境を整えて退院する事が大切です。退院調整看護 師はそのためのお手伝いをさせていただいています。



院内の様々な職種の方とカンファレンスを行い、入院に至った経緯・病態予測・介護力・家屋状況等をアセスメントした上で、次の二つの方法で退院のお手伝いをします。それは『退院支援』と『退院調整』です。似ている言葉ですが、それぞれを定義付けして、行う支援を明確にしています。

『退院支援』とは、患者さんが病気や障がいを理解し、退院後も継続が必要な医療や看護を受けながらどこで療養するのか、どのような生活を送るのかを自己決定するための支援*1です。そして『退院調整』は、患者さんの自己決定を実現するために、患者さん・ご家族の意向を踏まえて環境・人・ものを社会保障制度や社会資源につ

なぐなどのマネジメントの過程*2のことを指します。この過程では社会福祉士さんの知識やスキルが重要です。一方、地域でサービスを提供して下さるケアマネジャーさんや介護士さんなど、医療職以外の方との連携の際には、退院調整看護師が医療上の課題について助言・提案をする事ができます。社会福祉士さんと退院調整看護師はお互いの専門性を生かして、協働して患者さんの退院支援・調整にあたっています。

退院を考える場面では、以前と同じ住まいや生活スタイルを諦めなければいけなかったり、人生の最期を迎える準備をする時であっ



たりします。どこでだれとどう過ごすのか?を問われる場面です。退院支援・調整はその方の人生の再構築を支援する事です。患者さんは病気や障がいを持った方である前に、生活者であり、家庭や地域で役割を持った方であることを強く意識して、退院のお手伝いをさせていただくことに謙虚な気持ちで臨むよう心がけています。

※1、2 宇都宮宏子監修:退院支援ガイドブック 「これからの暮らし」「そしてこれから」をみすえてかかわる 学研メディカル秀潤社 2020

おわりに

いかがでしたでしょうか。

日本看護協会のホームページには、「看護師の 仕事は、傷病者や妊産婦の療養上の世話をした り、診療の補助を行うこと。"人を看る"という看 護師独自の視点で観察や判断をし、患者さんの 生命と生活を支えています。」とあります。これま での看護師は、診療の補助や入院中の患者さん のお世話をする仕事であって、患者さんの生活 を支えているというイメージはなかったのではないでしょうか。

超高齢社会が訪れ、病気と共存しながら生活の質の維持・向上を目指す医療、住み慣れた地域や自宅で生活しながら地域全体で治し、支える、「地域完結型」の医療に変化してきています。そういう社会にあって看護師の役割は重要であり、今後さらに必要とされることは間違いないと思います。

变令山

essay atagoyama

冷風麺と煮カツ丼

Vol.25

蓝圆市医師会 中村 浩昭



方言と同じように、同じ食べ物でもその土 地ごとに別の名前で呼ばれていることは良く あります。「ばっけ」もその一つで、岩手を離 れれば「ふきのとう」です。「冷し中華」も土 地ごとに呼び方があり、岩手では「冷風麺」 と言いますが、この呼び方は岩手に限った呼 び方なのはご存じでしたか?なぜ「冷し中 華 | を「冷風麺 | と言うようになったのかわか りませんが、「冷し中華」が仙台発祥だったた め(諸説あり)、「伊達藩のやつらと同じものは 食べたくない」とわざわざ呼び方を変えたの かもしれません。山梨出身の私が盛岡に来た ころ、「冷し中華」を食べたくて食堂に入った もののメニューに「冷し中華」がない。だけど 「冷風麺」に添えられている写真を見て、「冷 風麺」が「冷し中華」のことを言っているのだ と認識しました。

ところで、「煮カツ丼」って聞いたことがありますか?私の出身地の山梨には「カツ丼」と「煮カツ丼」というものが存在しています。 山梨で「カツ丼」と注文すると、ご飯の上に キャベツがのっていてその上にソースのか

かったカツがのってでてきます。皆さんの知っ ている卵でとじた「カツ丼」を山梨で食べたい ときは「煮カツ丼」と注文してください。実は この「煮カツ丼」も盛岡で食べたくなって食堂 に入ったのですが、メニューになかったので 仕方なく「カツ丼」を頼みました。出てきた 「カツ丼」を見てビックリ。食べたかった「煮カ ツ丼」だったのです。「冷風麺」と同じように 岩手に来て知った食文化の違いです。この話 をすると「なんで?山梨県、おかしいんじゃな い・・・」と思われるかもしれませんが、ちょっ と思い浮かべてみてください。天丼は天ぷら がご飯に乗っています。海鮮丼はウニやお刺 身がご飯に乗っているだけですし、鰻丼もし かりです。丼物は普通卵でとじてないと思う のですが、なぜ「カツ丼」だけ卵でとじるよう になったのでしょうか。山梨がおかしいのでは なくて、カツ丼が卵でとじていることの方がお かしいと思うのですが、いかかがでしよう?

とりあえず、百聞は一見にしかず。新型コロナウイルスの感染が収束したら是非、山梨を訪ねて「煮カツ丼」を食べてみてください。

盛岡高等看護学院・盛岡准看護学院からのお知らせ

看護師の資格を取得して あなたの夢 育てませんか

●在校生の二人に看護学院の魅力について聞いてみました。

盛岡准看護学院 2年生



地域医療に貢献できる 看護師になりたい!

熊谷 そらさん

盛岡市出身の熊谷そらさんは高校を卒業後、働きながら学 べる環境を求めて令和元年4月に本学院に入学。現在は、盛岡 市内の内科クリニックで勤務しながら、講義と臨地実習、そし て資格試験の学習に励んでいます。

学習はどうですか?の問いに、熊谷さんは「習得科目が多 く、想像以上に大変」と答えてくれましたが、表情は明るく、学習 方法・学院での生活を伺ってみると「社会経験を積んできたク ラスメイトや仲間たちとテスト対策を行い、悩みを話し合った り、助け合ったりしました。いろいろな経験談を聞くことで、アイ デアが湧き、とても勉強になった場面がありました」と話してく れました。

これからの目標は?の問いには、「複数の診療科を経験し、 専門的知識を身に着け、患者様にあなたが担当で良かったと 言ってもらえるような看護師になりたいです」と意気込む姿が 印象的でした。

~入学を考えている皆さんに一言~

幅広い年齢層の方々と一緒に学ぶ環境の中で、助けても らったり、時には助けたりと、良い関係を築き、充実した生活を 送れると思います。先生方も親身になって相談に乗ってくれる ので、安心して2年間を過ごすことができると思います。

盛岡高等看護学院 3年生



将来は助産師の 資格取得にも挑戦したい!

ほりうち あや の 堀内 綾乃さん

堀内綾乃さんは准看護学院で学び、引き続き高等看護学院に 進学し、令和4年4月からは、看護師として岩手県内の医療機関へ の就職が内定しています。

高等看護学院への進学理由を尋ねると、「病院などの医療機関 で働きながら、医療・看護の実際を知り、学びを深められ、さらに 自分の知識・技術を向上させることができると思い入学したいと 思いました」と話してくれました。

卒業まで残すところ半年を切った現在の気持ちも聞いたとこ ろ、「准看護師として勤務しながら、学業を両立することができる か不安でしたがクラスメイトや学院の先生方のサポートのお陰で 今まで続けることができたと感じています」とにこやかな表情で 話してくれたことが印象的でした。

また、将来の希望については、「看護師免許を取得後、県内で看 護師として経験を積み、以前より興味のあった助産師の資格取得 にも挑戦したいです。」とその言葉には強い意欲があふれていま

~入学を考えている皆さんへのメッセージ~

仕事と学業の両立をすることは大変なイメージがあると思い ますが、仕事と看護学院での学びを通じ、看護の知識・技術をより 深めることができます。是非高等看護学院へ進学して下さい。

💶 令和4年度入学生 入試情報 태

盛岡准看護学院

- ●募集人数 32名 ●修業年限 2年 ●受験資格 詳細はお問合せ下さい
- ●試 験 科 目 ●一般入試 国語、数学、作文、面接による口頭試問 ●社会人入試 一般常識問題、作文、面接による口頭試問
- ●願書受付期間 ●一般入試/社会人入試 令和3年12月1日(水)~12月24日(金) 当日消印有効、持参不可
- 日 ●一般入試/社会人入試 令和4年1月15日(土)午前9時

盛岡高等看護学院

- ●募集人数 ●修業年限 3年 ●受験資格 詳細はお問合せ下さい
- ●試験科目 国語、看護学、面接 ●願書受付期間 令和3年12月1日(水)~12月24日(金) 当日消印有効、持参不可
- ●試 験 日 令和4年1月8日(土)

盛岡市医師会附属

盛岡高等看護学院・盛岡准看護学院 〒020-0013 盛岡市愛宕町18-6 TEL 019(652)5491 TEL 019(622)5872

詳しくは公式ホームページをご覧下さい。 URL https://morioka-med.or.ip/gakuin/

広報部より ひとこと

今回は病院、クリニック、など医療の最前線でサポートするのみならず、医療の専門分化に伴い、職務も専門化し様々な 施設で活躍する看護師を特集しました。その強みを最大限に生かし、ご自身のライフサイクルに合った働き方を選択するため には、看護師の多様な働き方を知り、視野を広く持つことが大切です。やりがいのある看護師を目指し盛岡高等看護学院・ 准看護学院で実現してみませんか。

ご意見・お問い合わせ 一般社団法人 盛岡市医師会 〒020-0013 岩手県盛岡市愛宕町18番6号 TEL 019-625-5311 / FAX 019-651-9822 Eメール ishi01@morioka-med.or.jp URL https://www.morioka-med.or.jp